

新型コロナウイルス感染症に係る発生状況等について

1 岩手県内の患者の発生状況等

(1) 県内の患者の入退院等の状況

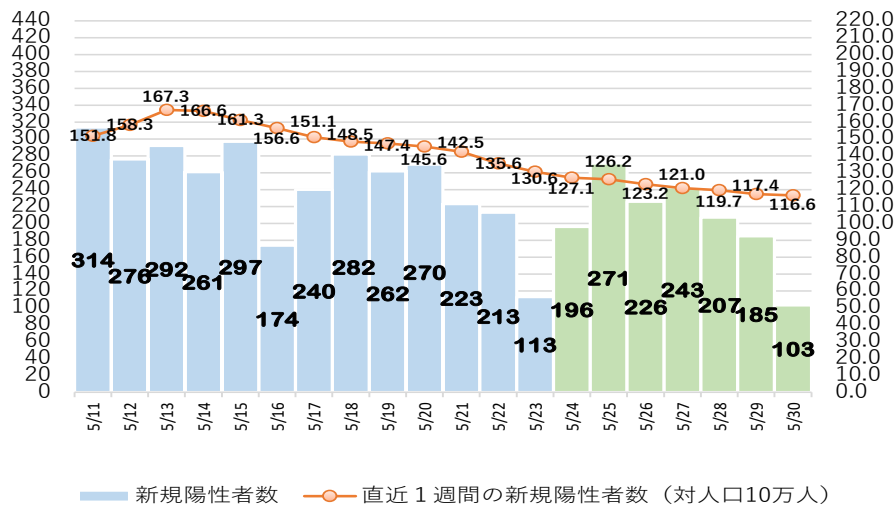
5月30日 12時時点

累計 患者数	内訳						
	入院数	うち 重症者	宿泊 療養中	自宅 療養中	入院等 調整中	退院・ 療養解除	死亡者
34,581人 (+103)	69人 (+3)	0人 (0)	71人 (▲7)	2,252人 (▲149)	0人 (0)	32,099人 (+256)	90人 (0)

() は前日からの増減数

(2) 県内の新規陽性者数推移

(単位：人)



(3) 保健所管内別の新規陽性者数

保健所名	4月26日 ～ 5月2日	5月3日 ～ 5月9日	5月10日 ～ 5月16日	5月17日 ～ 5月23日	5月24日 ～ 5月30日	累計
県 央	156人	166人	258人	266人	223人	4,907人
中 部	621人	539人	530人	310人	350人	8,848人
奥 州	227人	211人	183人	184人	162人	3,729人
一 関	97人	130人	101人	88人	47人	2,359人
大船渡	5人	14人	39人	40人	16人	675人
釜 石	5人	30人	75人	58人	47人	480人
宮 古	53人	70人	34人	25人	22人	893人
久 慈	153人	82人	91人	53人	26人	1,865人
二 戸	53人	41人	75人	72人	29人	842人
盛岡市	401人	392人	535人	507人	509人	9,983人
計	1,771人	1,675人	1,921人	1,603人	1,431人	34,581人

(4) 県内の行政検査件数

(単位：件)

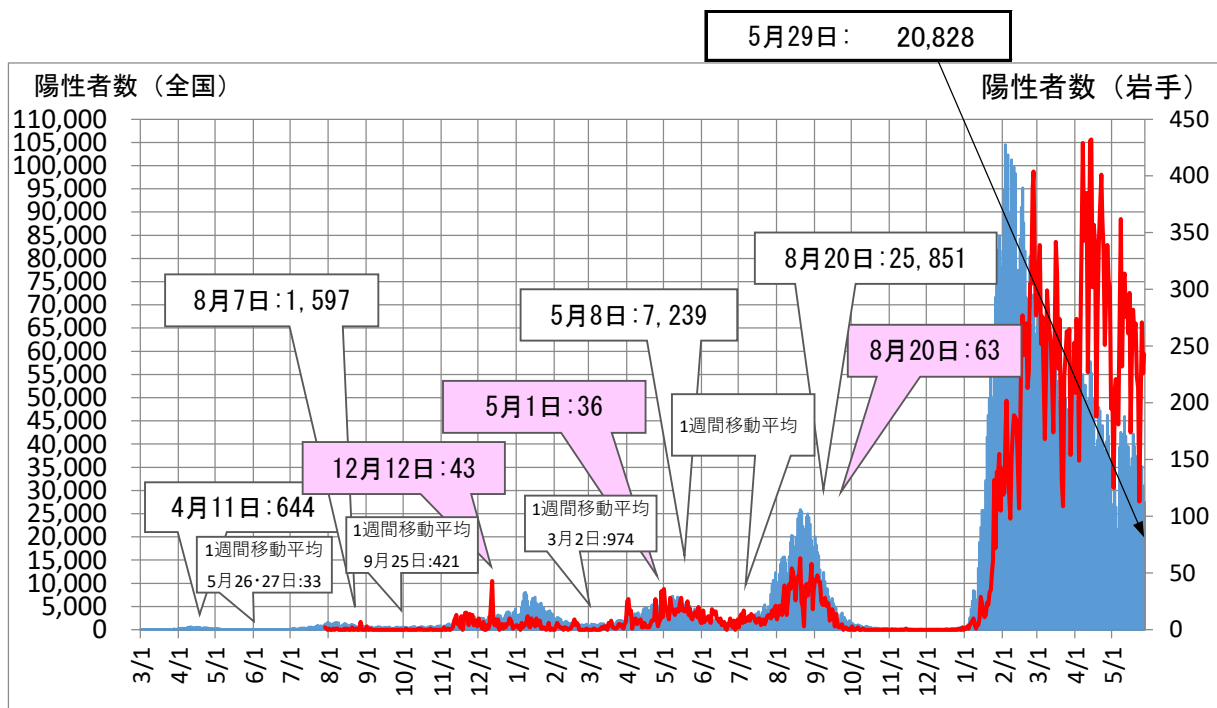
検査結果判明日	5/23 (月)	5/24 (火)	5/25 (水)	5/26 (木)	5/27 (金)	5/28 (土)	5/29 (日)	累計※
環境保健 研究センター	1	111	5	53	1	24	2	34,385
民間検査機関 医療機関	685	1,575	1,139	990	1,115	674	129	244,267
合計	686	1,686	1,144	1,043	1,116	698	131	278,652
ウイルス検出数	196	271	226	243	207	185	103	34,581

※累計：令和2年2月13日からの累計

2 全国の患者の発生状況等

(1) 全国の新規陽性者数推移

(単位：人)

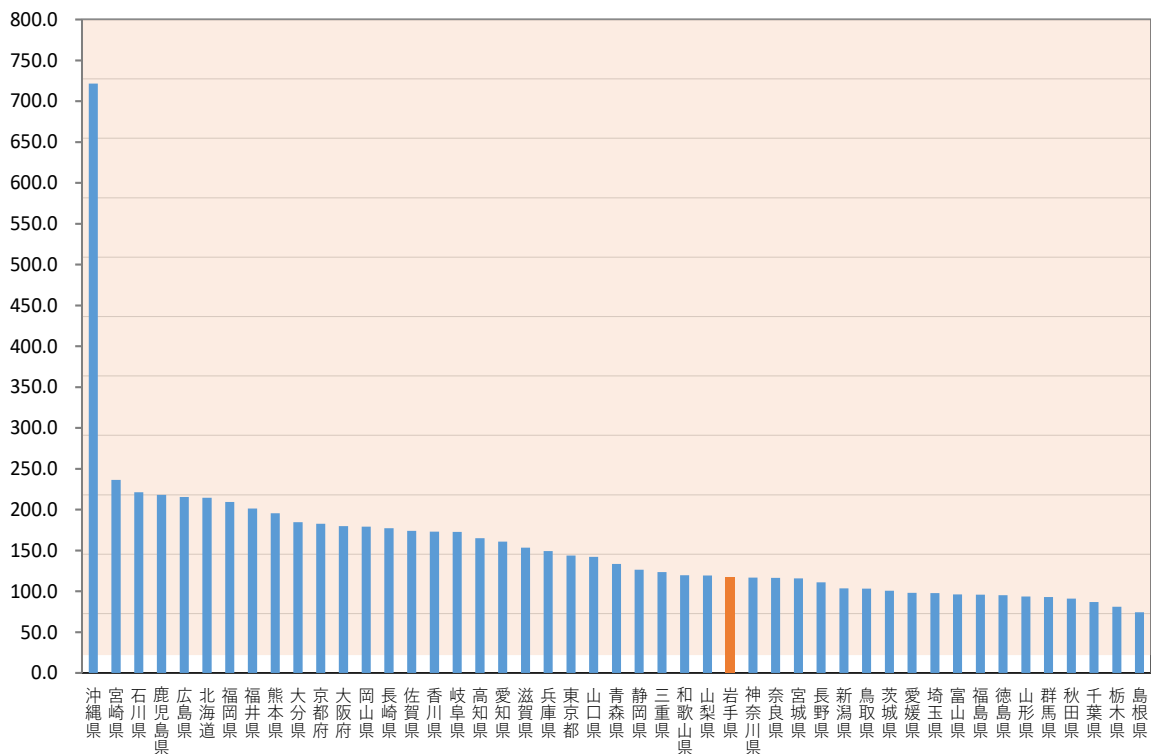


(2) 東北地方の新規陽性者数

(単位：人)

県名	4月25日 ～ 5月1日	5月2日 ～ 5月8日	5月9日 ～ 5月15日	5月16日 ～ 5月22日	5月23日 ～ 5月29日	累計
青森県	2,428	1,875	2,626	2,343	1,665	57,543
岩手県	1,897	1,568	1,979	1,664	1,441	34,478
宮城県	2,957	2,494	3,412	3,362	2,668	86,484
秋田県	1,765	1,546	1,642	1,078	879	30,222
山形県	1,139	1,061	1,539	1,358	1,010	28,341
福島県	2,778	2,678	3,629	2,962	1,770	63,230

(3) 全国の直近1週間の新規陽性者数（対人口10万人）： 5月23日～5月29日

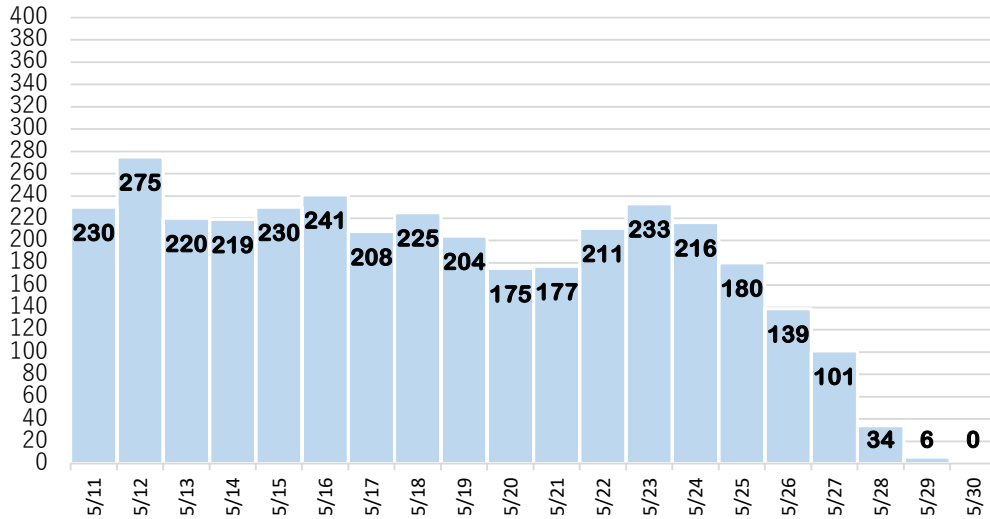


都道府県	10万人あたり陽性者数	香川県	172.9	宮城県	115.7
沖縄県	721.5	岐阜県	172.7	長野県	111.1
宮崎県	236.3	高知県	165.0	新潟県	103.7
石川県	221.3	愛知県	160.7	鳥取県	103.1
鹿児島県	218.0	滋賀県	153.3	茨城県	100.8
広島県	215.3	兵庫県	149.2	愛媛県	98.0
北海道	214.5	東京都	143.6	埼玉県	97.8
福岡県	209.5	山口県	142.0	富山県	96.1
福井県	201.2	青森県	133.6	福島県	95.9
熊本県	195.4	静岡県	126.4	徳島県	95.1
大分県	184.5	三重県	123.4	山形県	93.7
京都府	182.6	和歌山県	119.6	群馬県	92.9
大阪府	179.9	山梨県	119.4	秋田県	91.0
岡山県	179.1	岩手県	117.4	千葉県	86.8
長崎県	177.3	神奈川県	116.9	栃木県	81.1
佐賀県	174.1	奈良県	116.5	島根県	74.2

3 感染の状況や医療ひっ迫の状況等を評価するための指標

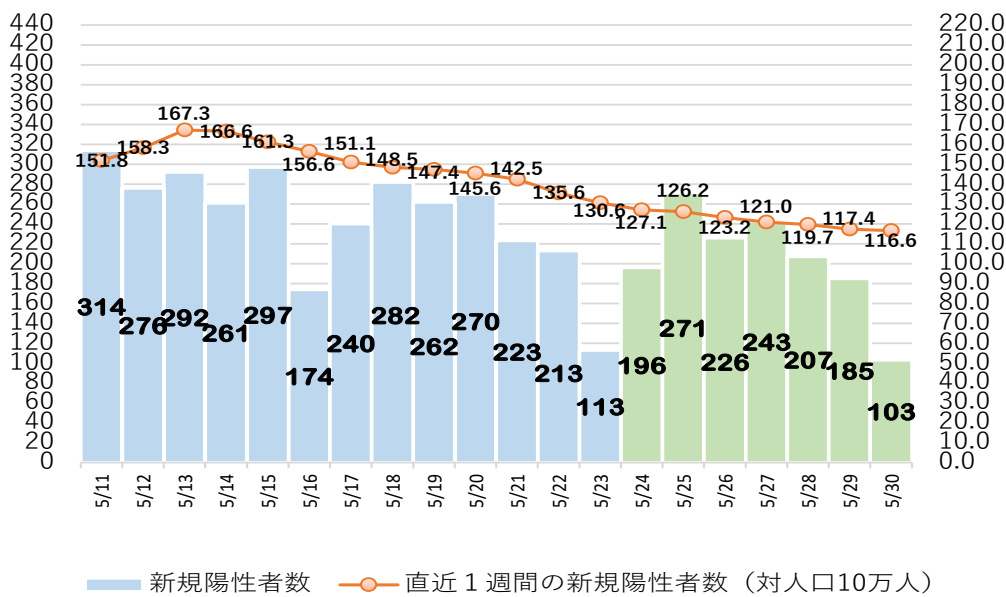
(1) 発症日別陽性者数

(単位：人)

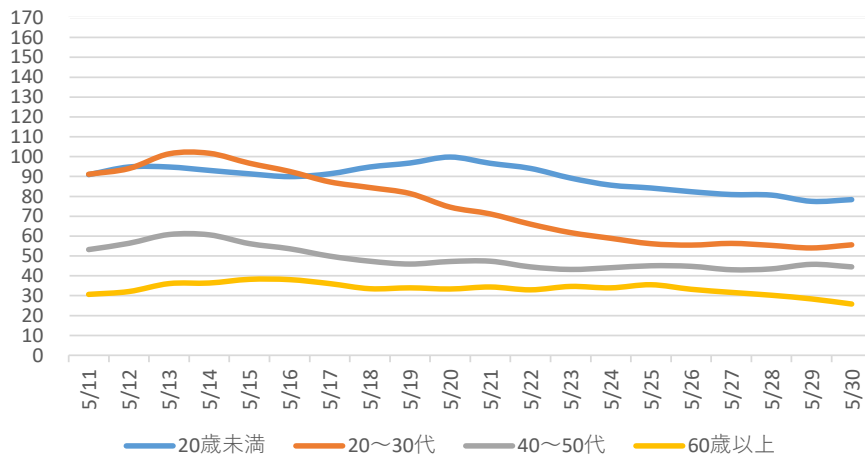


【再掲】 県内の新規陽性者数推移

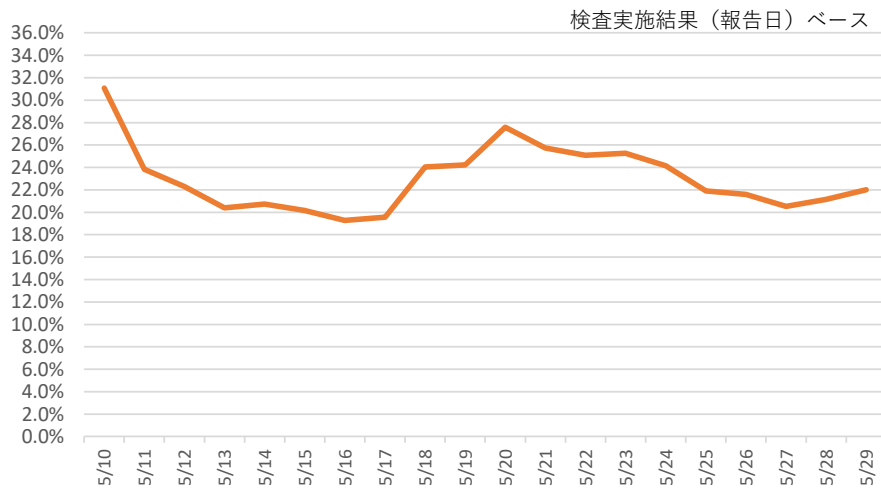
(単位：人)



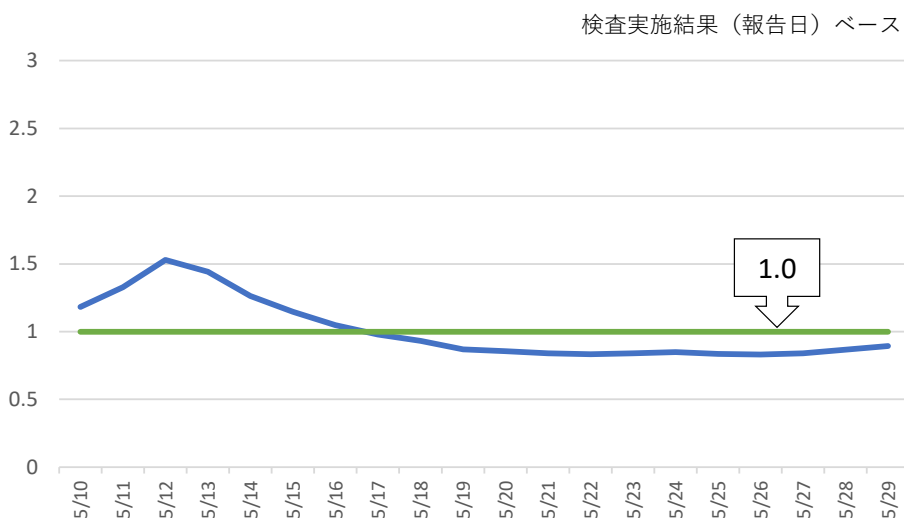
(2) 年齢階層別新規陽性者数 (1週間移動平均)



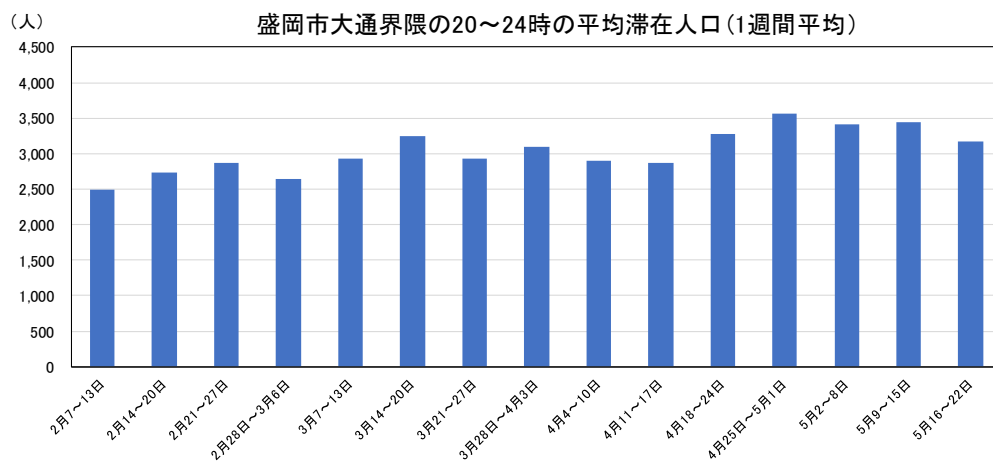
(3) PCR陽性率（1週間移動平均）



(4) 今週先週比（新規陽性者数）



(5) 歓楽街の夜間の人流



【出典及び分析方法】 KDDI Location Analyzer (<https://k-locationanalyzer.com/>)

- ・滞在人口はauスマートフォンユーザーのうち個別同意を得たユーザーを対象に、個人を特定できない処理を行って集計した**拡大推計値**である。未成年者・インバウンドは集計対象外。
- ・右の地図で囲んだ範囲（大通繁華街周辺、滞在時間60分以上）を抽出して集計を行った。

(6) 主な指標の状況

5月30日時点

指 標				岩手県
医療提供体制の 負荷	①医療の ひっ迫具合	入院医療	確保病床の 使用率	17.3% (▲ 3.8) (69/400床)
			入院率 (入院者/療養者)	2.9% (▲ 0.2) (69/2392人)
		重症者用 病床	確保病床の 使用率	0.0% (+ 0.0) (0/33床)
	②療養者数 (対人口10万人)			194.9 人 (▲ 30.6) (実数2392人)
感染の 状況	③PCR陽性率 (直近1週間)			22.0% (▲ 3.1) (1431/6504人)
	④新規陽性者数 (対人口10万人・直近1週間)			116.6 人 (▲ 14.0) (実数1431人)
	⑤感染経路不明割合 (直近1週間)			30.7% (+ 3.8) (439/1431人)

※ () は、前週差。また、入院率は療養者数(対人口10万人)が10人以上の場合に適用。

【参考】岩手県新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針 別表

新たなレベル分類の判断基準

新たなレベル分類	判断基準
レベル0 (感染者ゼロレベル)	新規陽性者数ゼロを維持できている状況
レベル1 (維持すべきレベル)	安定的に一般医療が確保され、新型コロナウイルス感染症に対し医療が対応できている状況
レベル2 (警戒を強化すべきレベル)	医療体制のフェーズが2になった場合 (確保病床の使用率が概ね 20%を超えた状況)
レベル3 (対策を強化すべきレベル)	「3週間後に必要とされる病床数」が県内において確保病床数に到達した場合又は病床使用率や重症病床使用率が 50%を超えた場合に、県が総合的に判断する その際には、感染状況その他様々な指標も併せて評価する
レベル4 (避けたいレベル)	一般医療を大きく制限しても、新型コロナウイルス感染症への医療に対応できない状況